

2016年9月、創立130周年を迎える宮城学院。そんな節目の瞬間を学院全体で盛り上げていくため、「宮城学院130th VIEW」を発行しています。

前回に引き続き、認定こども園「森のこども園」について(園舎)と130周年関連のイベント情報をお届けします。

130周年記念事業 認定こども園「森のこども園」新園舎パース画



設計は世界的な建築家
「伊東豊雄」氏です。

— 経歴 —

京都市(現・ソウル市)生まれ。
東京大学工学部建築学科卒業後、建築設計事務所勤務を経て、株式会社アーバンロボット(現伊東豊雄建築設計事務所)を設立。
2010年に高松宮殿下記念世界文化賞、また2013年に建築家のノーベル賞と言われるプリツカー賞を受賞!

130周年関連のイベント情報

人間文化学科(学芸員課程)主催

『「星野富弘詩画展」プレ企画・富弘美術館を語る』

不慮の事故で手足の自由を失いながら、筆を口にくわえて絵や詩を書き始めて43年、現在も詩画や随筆の創作を続ける星野富弘さん。本学院は、創立130周年の記念事業として星野氏にかかわる二つの企画を準備しています。そのひとつ、「星野富弘詩画展」(11月25日～30日・せんだいメディアテーク)のプレ企画として、富弘美術館(群馬県みどり市)の学芸員、桑原みさ子さんにお越しいただき、富弘美術館の活動についてお話しいただくことになりました。学芸員課程で学ぶ学生が対象ですが、一般の学生、教職員の方々もお聴きいただけます。ふるってご参加ください。

日時: 3月17日(木) 13:00～15:00
場所: 宮城学院女子大学 C308 視聴覚教室(講義館3階)
終了後、懇談会を予定しています。
主催: 宮城学院女子大学 学芸員課程/人間文化学科

